

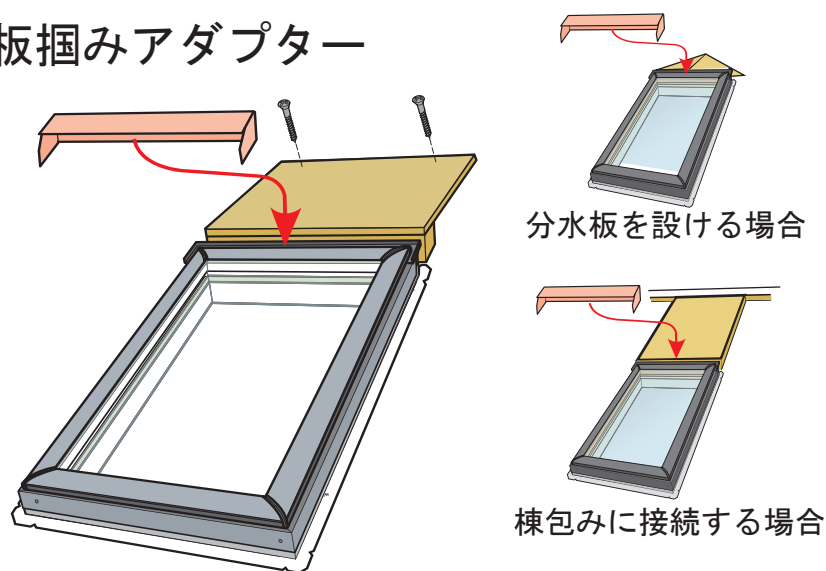
鋼板用屋根工事_V S開閉タイプ_参考施工説明書【鋼板掴みアダプター(ADTOP)を使用】※オプション品

日本ベルックス株式会社

*分水板や棟包み接続など、鋼板を直接上部にかしめる場合や スノープレートを設置する場合には、鋼板掴みアダプターを必ずご使用ください。安全上、施工上の注意は本体に同梱されている施工説明書に従って下さい。

TEL : 0570-00-8141

鋼板掴みアダプター

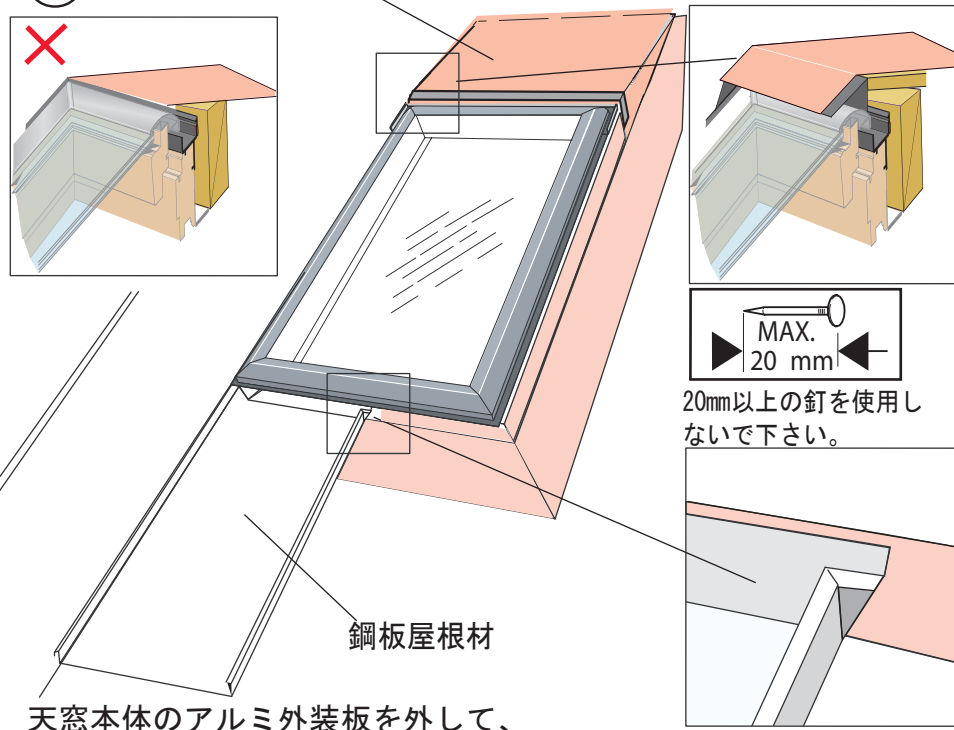


分水板や棟包み接続など鋼板を直接天窗上部にかしめる場合や、ジャンプ台（スノープレート）を設ける場合は、鋼板掴みアダプターを必ず使用して下さい。現場で下地を作成して下さい。

※はげ高が30mmを超える場合や、板金の形状によっては立上げが必要です。天窗まわりの納め方を施工業者様とお打合せ下さい。

天窗本体の取付け方法や粘着防水シート、防水テープの施工は、同梱されている施工説明書をご参照下さい。

① 粘着防水シートまたはルーフィングと防水テープの施工

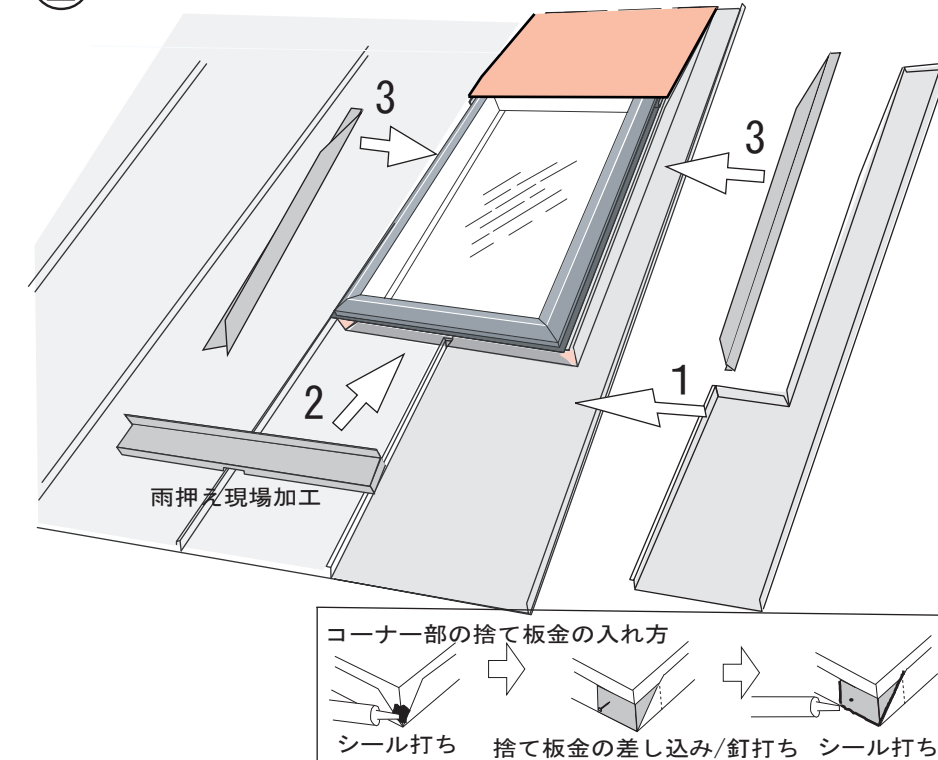


20mm以上の釘を使用しないで下さい。

鋼板屋根材

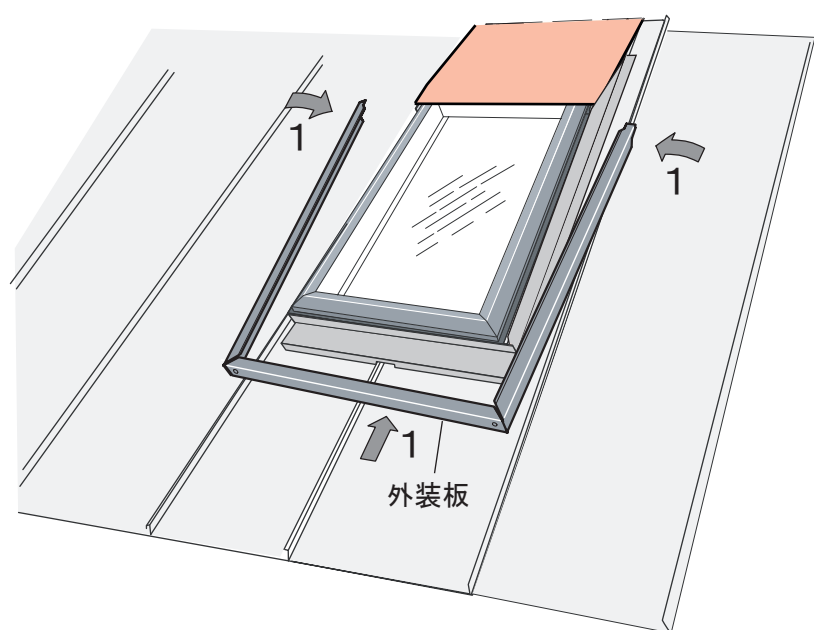
天窗本体のアルミ外装板を外して、ルーフィングを天窗木枠（四方）に立上げて、防水テープ（付属品）を貼り、上部の下地にも被さるようにルーフィングを貼って下さい。次に鋼板屋根材を天窗本体下部に立ち上げて下さい。

② 鋼板屋根材と下部および側部の雨押えの施工



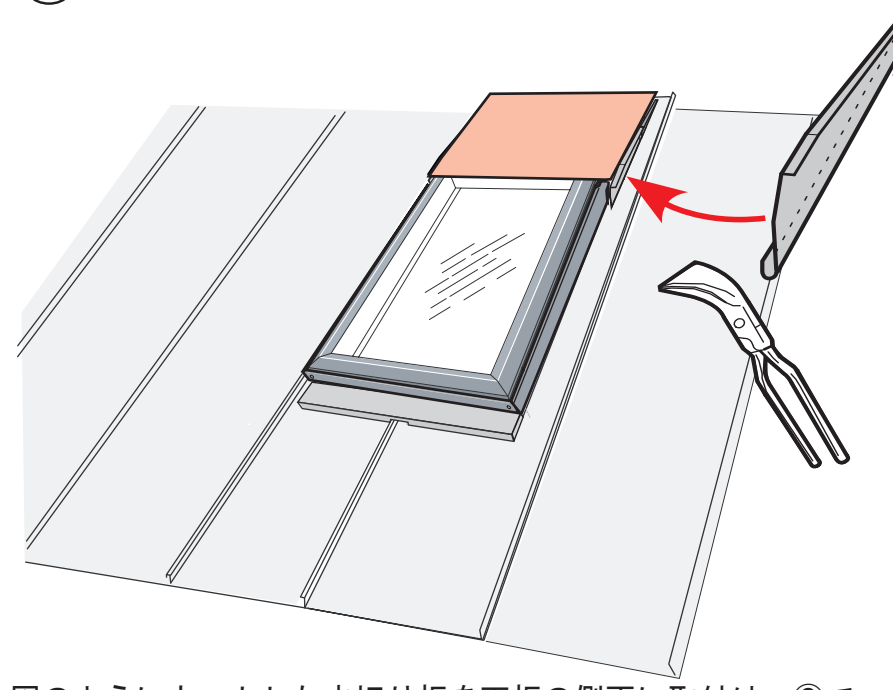
1. 鋼板屋根材を図のように施工し、2. 下部と3. 側部には雨押えを施工して下さい。

③ 鋼板屋根材と下部および側部の雨押えの施工



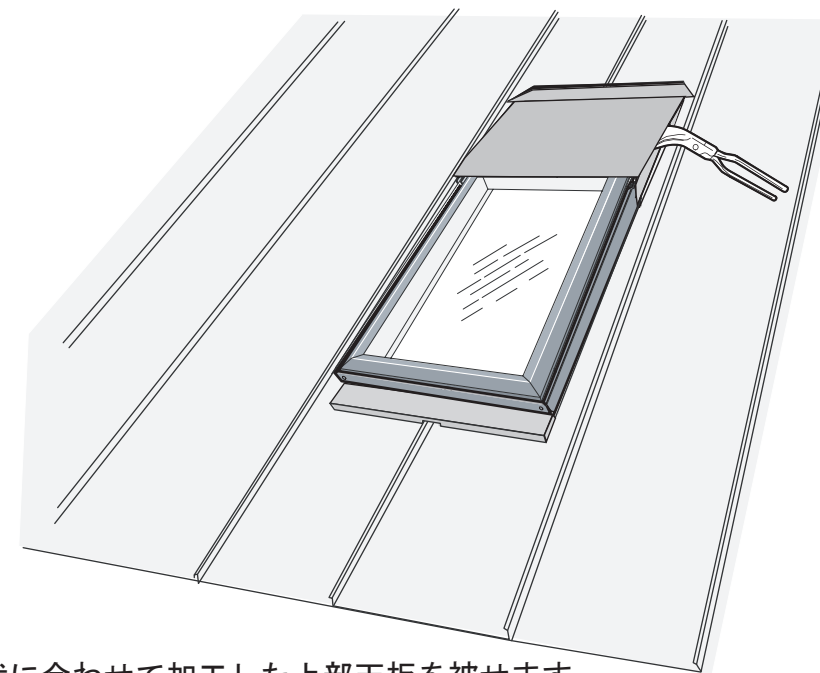
天窗本体の外装板を戻します。

④ 天板側面の水切り板の施工



図のようにカットした水切り板を天板の側面に取付け、③で取付けたアルミ外装板にはめ込んで周囲をしっかりと挟みつけ、完全にアルミ外装板をカバーします。本体へはアルミ外装板と一緒に釘で固定して下さい。

⑤ 天板の施工、天窗上部の鋼板材の施工



形状に合わせて加工した上部天板を被せます。天板を側面板と掴んで折り曲げます。上部の鋼板屋根材を施工します。